

池田ロータリークラブ週報

2024年1月31日〈3285回例会〉 No.3286

(国際ロータリーのテーマ)
世界に希望を生み出そう

(池田ロータリークラブのテーマ)
自信と可能性を育もう



例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
例会場 池田商工会議所 2F
創立 1954年4月24日
事務局 〒563-0025
大阪府池田市城南 1-1-1
池田商工会議所 2F
TEL (072)752-3355
FAX (072)752-7800
ホームページ: ikeda-rc.com
E-mail アドレス
ikeda-rc@amber.plala.or.jp

■2023-24年度R I会長 ゴートンR. マッキナリー ■地区ガバナー 延原 健二

■会長 名村 研二郎 ■副会長 林原 みどり ■幹事 新見 香 ■親睦委員長 木平 朝子 ■広報・会報担当 橋本 昌也

2023-24年度 会長 名村 研二郎

まずもって、第2660地区職業奉仕委員会 副委員長 近藤太郎様、本日の卓話、よろしくお願いいたします。

また宮里パストガバナー、武枝ガバナー補佐、池田くれはロータリークラブの岡本様、堀内様、ようこそお越しくださいました。本日はよろしくお願いいたします。

さて、創立70周年の事業もここから、さらに佳境にはいっていきます。

2月には、タイへの浄水器寄贈に伴い、ナコンパトムRC訪問、3月20日(祝)には中学生の横井晴輝くんの提案してくれた昆虫に関するプロジェクト、そして4月21日(日)の記念式典と繋がっていきます。

また、内部的にはこれからの池田RCの在り方を、戦略計画委員会を中心に検討していただいています。

前回もお話ししましたように、年末から年始にかけて災害を含め、日本に様々な困難が押し寄せてきていますが、皆様とともに池田ロータリークラブから世界に希望を生み出すきっかけをつくっていきたいと思います。

本日もよろしくお願いいたします。



開会・点鐘

ロータリーソング

シェイクハンド

ゲスト&ビジター紹介

出席報告

会長挨拶

幹事報告

委員会報告

ニコニコBOX

本日の卓話

本日の卓話

『未定』

卓話者：永田 大介 会員

❖ 幹事報告 ❖

幹事 新見 香 会員

<地区より>

- ① 2024-2025 年度 RI 会長テーマ
(暮部会長エレクト)
- ② 2024 年 1 月 能登半島地震 支援金について
(名村会長、新見幹事)
- ③ 【ロータリーボイス】END POLIO NOW チャリティハロウィンパーティー
(名村会長、新見幹事)
- ④ ハイライトよねやま vol.286
(名村会長、新見幹事、米山奨学会担当奥村会員、米山カウンセラー井上会員)
- ⑤ 【能登半島地震】当地区の支援方針 並びに地区補助金臨時費申請受付
(名村会長、新見幹事)

<大阪そねざき RC より>

- ⑥ 創立 30 周年記念式典並びに祝宴のご案内
(名村会長、新見幹事)

<箕面千里中央 RC より>

- ⑦ 第 3 回 交通遺児支援 チャリティーコンサートのご案内 (名村会長、新見幹事)

<大阪中央 RAC より>

- ⑧ 【大阪中央 RAC】創立 25 周年記念式典のご案内 (RAC 担当新見会員)

<池田市民文化会館より>

- ⑨ 『三山ひろし 特別公演～落語と歌謡ショー』ご招待のご案内 (名村会長、新見幹事)

❖ 出席報告 ❖

出席報告 永田 大介 会員

- 出席数 22 名
- 会員数 27 名
- 出席率 81.48%

○前々々回 12 月 13 日 (水)

補正出席率 88.89%

メーカーキャップ

田中 孝史 (地区大会)

❖ ニコニコ BOX ❖

ニコニコ 担当 笹川 哲士 会員

大阪南ロータリークラブ

山本 博史パストガバナー

茨木西ロータリークラブ

宮里 唯子パストガバナー：本日は歴史誇る

池田 RC にメイクアップが出来て大変うれしく存じております。近藤様の立派な卓話に！！

豊中ロータリークラブ

武枝 敏之ガバナー補佐：職業奉仕委員会でよせて頂きました。宜しくお願ひします。

大阪西ロータリークラブ

近藤 太郎 様：卓話の時間を頂きありがとうございます。

池田くれはロータリークラブ：3 月 2 日 IM1 組

ロータリーデーフレッシュロータリアンの懇親会へのご出席よろしくお願ひします。

名村研二郎会長：卓話者である近藤太郎様、宮里パストガバナー、武枝ガバナー補佐、池田くれはロータリーより岡本様、堀内様、ようこそお越し下さいました。

橘高又八郎会員：宮里唯子直前ガバナー様武枝ガバナー補佐様ようこそ池田 RC へ

井上 裕子会員：宮里パストガバナー様、武枝ガバナー補佐様、近藤さま、くれはロータリーの皆様、ようこそおいで下さいました。よろしくお願ひいたします。

柴田 宜孟会員：卓話当番です。大阪西ロータリークラブ近藤様、本日の卓話よろしくお願ひいたします。宮里パストガバナー、武枝ガバナー補佐ようこそお越し頂きました。

3 好意と友情を深めるか

4 みんなのためになるかどうか

林原みどり会員：皆様ようこそお越しいただきありがとうございます。

❖お客様のご紹介❖

SAA 北林 寛崇 会員

パストガバナー

山本 博史 様 (大阪南 RC)



直前ガバナー

宮里 唯子 様 (茨木西 RC)



IM 第1組ガバナー補佐

武枝 敏之 様 (豊中 RC)



地区職業奉仕委員会 副委員長

近藤 太郎 様 (大阪西 RC)



IM第1組ロータリーデーPR

岡本 厚 様 (池田くれは RC)

堀内 要佐 様 (池田くれは RC)



❖前回の卓話❖

『職業奉仕について』



2023 - 2024 年度 地区職業奉仕委員会

副委員長 近藤 太郎 様

(大阪西ロータリークラブ)

ロータリーに入会している理由や目的は人それぞれですが、奉仕活動で世の中の役に立つと言う目的だけでは、新入会員の方にロータリーを長続きさせる事はできないと思います。10年20年ロータリーを続けないと、ロータリーの価値が分かりません。その10年20年が長いので、退会する人がいます。新しい会員が増えません。

私はロータリークラブをビジネスにおおいに活かすべきだと思っています。但し、ロータリーを商売に活かすとすれば、休まず例会に出席し真面目に奉仕活動を行い、高潔な職業人である事が大前提になります。

幸い私は入会して3年目4年目くらいの比較的早い時期にロータリーの魅力に気がつく事ができ

池田RCのテーマ「自信と可能性を育もう」

ました。それは職業奉仕と言う考えを学ぶ機会に恵まれたからです。

ロータリーと職業について、以前ロータリークラブはロータリーの定義として、「ロータリーは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守る事を奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを旨とした、実業人および専門職業人が世界的に結び合った団体である。」つまり我々は、奉仕を行う高潔な職業人の集まりである、と明記していました。ただこれは、現在地区のホームページにもロータリーのホームページにも書かれていません。ローターアクトもロータリークラブの一員とするため、学生などの職業を持たない人をロータリアンとして認める事になりました。また、現役を引退した人がロータリアンとして活動するためにも、職業と言うことに関して、強く名言しないようになってきています。現在は、ロータリーのホームページに、ロータリーの定義ではなく「ロータリーの使命」として、「ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することです。」と書かれており、職業人と言う言葉はそのままに地域社会のリーダーと言う表現が追加されています。

しかし「ロータリーの目的」には以前と同様に「ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。」と書かれています。ここにある通り、奉仕が私達の事業（職業）の基礎となると言う事が、ロータリーの目的であり最大のテーマです。その奉仕の理念とは具体的には、次の事が書かれています。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

この事から、やはり現在でもロータリーは、奉仕を行う高潔な職業人の集まりである事に間違いはありませんし、職業人でなければならないと言う制限は無くなったとは言え、やはりロータリアンの基本は職業人である事に変わりはありません。なぜ奉仕が私達の事業の基礎になるのか、職業奉仕の理念にそのヒントがあります。

職業奉仕の理念、と言う考えかたについて理解するために、まずロータリーの重要な2つの標語について考えます。これはロータリーができたおおよそ100年前から受け継がれ、時代によって議論を重ねながらも現在も正式に採用されている大切な標語、超我の奉仕 (Service Above Self) と最もよく奉仕する者、最も多く報いられる (One Profits Most Who Serves Best) です。

まず一つ目の超我の奉仕ですが、英語の原文では Service Above Self となり、奉仕が自分より上にあると言う事が表現されています。ここで大事なものは Service, Not Self 無私、自己犠牲ではないという事あり、あくまでも自分自身が在り、その自分自身より奉仕の優先順位が上にあるという事です。これを非常に簡単な言葉で言い換えると、自分の事は後回し、で良いと思います。そして、二つ目は職業奉仕の理念を表す有名な言葉とされている、「最も良く奉仕する者、もっとも多く報いられる。」です。これは人の為になる事をすればするほど、自分の利得となり返ってくる。と言う意味になります。皆さんはこの標語をどう捉えますか。奉仕に見返りを求める事はもってのほかと思われませんか。

ロータリーのこの重要な二つの標語をひとつにまとめると、自分の事は後回しにして、人の為になる事をすればするほど、自分の利得となり返っ

てくるとなります。英語の原文は Profit で、利益、利得としか訳しようがありません。見返りと思われるかもしれない、この利得とはなんでしょうか。

まず、人のため世の中のためになる事業（仕事）をします。会社の利益よりも、顧客第一主義で本当に喜ばれる商品やサービスを提供します。自身の収入よりも、まず従業員にきちんと給与を払い雇用と生活を守ります。その積み重ねが信用であったり信頼であったり、会社や自身の評価につながります。もちろん事業の利益と言う実益にもつながります。そしてそれが、ロータリーの目的にある通り、事業の基礎になります。事業の継続につながります。

これがロータリー創成期からの「職業奉仕の理念」の考えた方です。

私は新入会員の勧誘の時に「ロータリーは必ずあなたの商売の役に立ちます。」と言います。但し、必ず例会に参加し、奉仕活動を行い、仲間のため、世の中の為に働く事、そして高潔で真面目なロータリアンでなければならない事を必ず付け加えます。

出る杭は打たれると言われます。反対に出過ぎた杭は打たれないと言う人もいます。しかしひとりだけ出過ぎた杭は支えがないのでいつか倒れます。私達職業人であるロータリアンが目指すべきは高く飛び出た杭ではなく、信用や信頼を積み重ねて高く隆起する山です。富士山が高いのは広い裾野があるからです。富士山は細く飛び出た杭ではありません。

その信頼や信用と言う広い裾野を造るために何をすべきかと言うことです。

ロータリーの活動は会社の利益の一部を世の中に還元するのでも、余った時間で奉仕活動を行うものでもありません。まず寄付があり、奉仕活動があるからこそ、その地道な奉仕が信用や信頼になり、自分自身や事業が成長します。そして新たな奉仕や更なる寄付につながります。

ロータリークラブは小さな世界ですが、いろいろな年齢のいろいろな職種の人がいて、間違い無くここは社会の縮図であり、ロータリーでの評価は世間の評価と同じだと思います。

職業奉仕の理念と言う考え方とは、

世の中の役に立つ事業を、奉仕の理念を持って経営（または従事）し、

高潔な職業人として、事業も自分自身も成長させる事です。

ロータリーの目的にある通り、奉仕が、経営、職業、会社そのものの基礎（土台）になるのです。だから私達はどんなに忙しくてもロータリーの奉仕活動に時間とお金をかけなければならないのです。

職業奉仕の実践は何とすれば良いのでしょうか。「職業奉仕は、すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てる事です。」と書かれています。

職業奉仕は、職業「で」奉仕する事、職業「で」貢献する事であり、まさしく職業で社会の役に立つ、と言う事です。専門性の高い卓話や、出前授業、会社見学だけではなく、自身の職業によって実践できる奉仕活動は多岐に渡り、職業奉仕は5大奉仕すべてを包括しています。

また職業奉仕の実践として日々取り組む事があります。

「職業や専門職のリーダーであるロータリアンは、職場や地域社会において模範を示し、高い倫理基準を推進することのできる立場にあります。ロータリアンは、次のような方法で倫理を実践し、奨励できます。

- ・従業員の雇用・研修・指導において、誠意、責任、公平さ、尊重について説明し、その重要性を強調する。
- ・仕事仲間による模範的な行動を称え、奨励する。
- ・顧客、業者、仕事関係者と接する際は、高い倫理基準を遂行し

思いやりと熟慮をもって行動する。

- ・ビジネスや組織において、社会的・環境的に責任ある慣行を推進する。」

このような奉仕の理念を経営の基礎としている会社がつぶれるはずはありません。やはり職業奉仕は経営哲学でありロータリーは大人の職業訓練学校です。

しかしながら皆さんの事業において、利益を出し税金を払い、雇用を守り、事業を存続させる事自体が、これは立派な職業奉仕であり、社会貢献になっている事も自負して下さい。

また大企業を代表して来られているリーダーの方々は、会社を代表してロータリーで活動している、ご自身そのものが社会貢献であるにご認識下さい。

昨年、宮里直前ガバナーが、

「会社がピンチに立たされて重大な判断を迫られた時、最終的には人としてどうあるべきかで決断しなければならない。」とお話をされました。世間を賑わせた中古車販売会社やアイドル芸能事務所 of リーダーたちが、人としてどうあるべきかで判断し経営してきたのなら、会社が無くなる事は無かったと思います。

私達は日々ロータリーで学び、職業人としても人間としても成長したその先にはいったい何があるのでしょうか。尊敬できる先輩方を見て私は思います。

「人間の価値は金や名誉では無く、人のために何をしてきたか」

「企業の価値は株価やブランドでは無く、世の中のために何をしてきたか」

以上

2月のスケジュール

7	水	3286 回例会
14	水	休会
21	水	3287 回例会 ※夜間例会 クラブフォーラム③
28	水	3288 回例会

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪
我らの生業

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
おゝロータリアン
我等の集い

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

ニコニコ箱の累計

1月24日現在 609,000 円

義捐金BOX

1月10日時点累計	66,413 円
1月24日分	710 円
累計	67,123 円

2月7日(水)

『自己紹介』

卓話者：鷹尾 和哉 会員

<池田 RC・SNS アカウント>



<池田 RAC・SNS アカウント>

